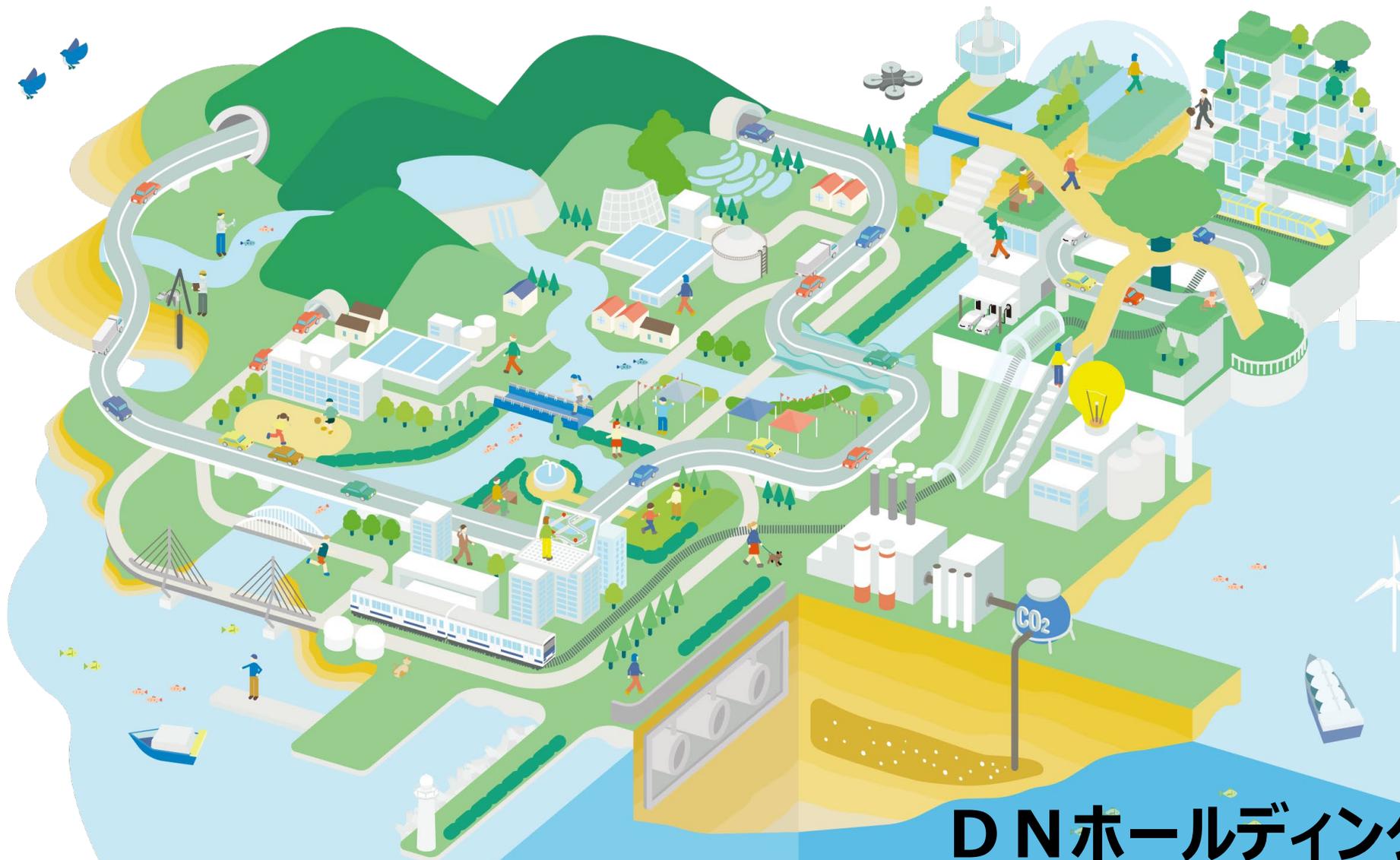


# 2025年6月期第3四半期決算補足資料



2025年5月15日

**DNホールディングス株式会社**

( 東京証券取引所スタンダード市場 7377 )

# 第3四半期決算 業績ハイライト

## はじめに

当社は、2021年7月14日付で共同株式移転の方法により、大日本コンサルタント株式会社及び株式会社ダイヤコンサルタントの共同持株会社として発足いたしました。今期は設立4期目となります。

## ポイント

- 売上高は、期首から潤沢な業務量を確保したことが奏功し、前年同期と比較して増収となりました。
- 利益面は、売上高の増加に伴い売上総利益も増加し、前年同期と比較して増益となりました。

(単位：百万円)

区分	2024年6月期	2025年6月期	前年同期比		通期業績予想	
	第3四半期実績	第3四半期実績	増減	比率	計画	進捗率
売上高	24,176	27,742	3,565	114.7%	36,500	76.0%
営業利益	520	2,333	1,813	448.2%	2,450	95.3%
経常利益	543	2,315	1,771	425.9%	2,500	92.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	535	1,530	995	285.9%	1,740	88.0%
1株当たり四半期純利益	66円33銭	188円27銭	121円95銭	283.9%	214円89銭	87.6%

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

# 第3四半期決算 受注・売上状況（事業別）

## ポイント

- 地質調査事業は、受注高・売上高ともに前年同期より若干下回るものの、両事業合計の受注高・売上高ともに前年同期を上回り、順調に推移しております。

## 受注・売上状況

（単位：百万円）

事業区分	受注高				売上高			
	2024年6月期 第3四半期実績	2025年6月期 第3四半期実績	前年同期比 増減	前年同期比	2024年6月期 第3四半期実績	2025年6月期 第3四半期実績	前年同期比 増減	前年同期比
建設コンサルタント事業	22,162	23,450	1,288	105.8%	20,293	23,923	3,630	117.9%
地質調査事業	3,798	3,127	△670	82.3%	3,883	3,818	△64	98.3%
合計	25,960	26,578	617	102.4%	24,176	27,742	3,565	114.7%

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

## 事業内容

事業区分	主要業務	主要な会社名
建設コンサルタント事業	社会資本整備に関するコンサルタント業務のうち、調査・計画・設計・工事監理など	大日本ダイヤコンサルタント株式会社 Nippon Engineering-Vietnam Co., Ltd. NEテクノ株式会社 株式会社ウエルアップ
地質調査事業	地質・地盤・地下水・資源の調査・解析	大日本ダイヤコンサルタント株式会社 有限会社エーシーイー試錐工業

# 第3四半期決算 受注・売上状況（顧客別）

## ポイント

- ▶ 受注高（顧客別）は、昨年好調だった電力関連会社等が前年同期を下回るものの、中央省庁、地方自治体が前年同期を上回り、国内事業全体としては、受注高・売上高ともに順調に推移しております。

## 受注・売上状況

（単位：百万円）

事業区分	受注高			
	2024年6月期 第3四半期実績	2025年6月期 第3四半期実績	前年同期比 増減	前年同期比
国内事業	25,762	26,560	798	103.1%
◆ 中央省庁	7,046	9,164	2,118	130.1%
◆ 地方自治体	8,244	9,763	1,519	118.4%
◆ 高速道路会社	3,253	2,886	△367	88.7%
◆ 電力関連会社	3,506	1,303	△2,202	37.2%
◆ 民間その他	3,711	3,441	△269	92.7%
海外事業	198	17	△180	8.8%
国内・海外事業合計	25,960	26,578	617	102.4%

売上高			
2024年6月期 第3四半期実績	2025年6月期 第3四半期実績	前年同期比 増減	前年同期比
23,902	27,599	3,697	115.5%
7,675	9,670	1,995	126.0%
8,354	9,146	792	109.5%
2,363	2,773	409	117.3%
2,071	1,814	△256	87.6%
3,437	4,194	757	122.0%
273	142	△131	52.0%
24,176	27,742	3,565	114.7%

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

# サステナビリティ | 日本国内初の海底着座型CPTを採用（洋上風力発電事業）



株式会社ウインドパルの海底着座型CPT「Ammonite」



海底着座型CPT「Ammonite（アンモナイト）」の特長については左の二次元コードより動画にてご確認いただけます。

大日本ダイヤコンサルタント株式会社は、洋上風力発電事業の地盤調査に参画しております。

今回、ボーリング調査とともに、洋上風力発電の地盤調査に広く用いられているコーン貫入試験（CPT）に、株式会社ウインドパルの協力のもと、自走可能な最新の海底着座型CPT「Ammonite」を日本国内で初めて採用しました。

当社グループは、引き続き、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて貢献してまいります。



左：クレーン付台船から「Ammonite」を調査地点に降ろす様子  
右：スパッド台船を用いた海上ボーリングの様子

# トピックス | ドローン橋梁点検：海上橋梁、離島架橋の検討業務



大日本ダイヤコンサルタント株式会社は、沖縄県伊良部大橋での点検に対する検討業務を担当しました。

定期点検における無人航空機の運用方法をシミュレートし、実際に飛行撮影を行ったところ、離島架橋特有の強い定常風の影響を受け、飛行撮影の能率が低下することが確認されました。さらに、低い高度で数百mの距離を隔てた操縦電波、映像伝送の状況や、非常駐車帯を用いた離発着の注意点も明らかになるなど、離島架橋の点検に無人航空機を活用する際の多様かつ貴重な知見が得られたと考えています。

今後は、今回の知見、経験を活かして、海峡横断橋や離島架橋の定期点検に取り組んでまいります。

# トピックス | 東品川海上公園Park-PFI事業公募設置等計画の認定



整備イメージ図

出典：品川区ホームページ

※公募設置管理制度（Park-PFI）

都市公園の魅力と利便性の向上を図るために、公園の整備を行う民間の事業者を公募し選定する制度

大日本ダイヤコンサルタント株式会社は、日鉄興和不動産株式会社を代表法人とする共同企業体にて、東品川海上公園Park-PFI事業公募設置等計画の認定を受けました。

多様なニーズに対応した、より魅力ある都市公園の創出を目指し、品川区立公園内に民間施設を設置することで、公園が活性化することやイベントの開催等、にぎわいの創出となるよう、令和8年度の供用開始予定に向けて取り組んでまいります。

## □認定計画提出者

東品川海上公園<Harbor of Harmony>共同企業体

・代表法人：日鉄興和不動産株式会社

・構成法人：日本体育施設株式会社

株式会社アール・アイ・エー

**大日本ダイヤコンサルタント株式会社**

## □認定する公募設置等計画の概要

・公募対象公園施設、特定公園施設、利便増進施設

# トピックス | Park-PFI事業 さいたま市「与野公園」リニューアルオープン



大日本ダイヤコンサルタント株式会社は、大和リース株式会社を代表法人とする企業グループの構成企業として2024年4月より指定管理を行うさいたま市「与野公園」に、公園のシンボルであるバラ園などが見渡せるテラス、ベーカリーカフェなどの整備や、インクルーシブ遊具の設置を行い、2025年4月1日(火)にリニューアルオープンしました。

Park-PFIによる事業として民間のアイデア・ノウハウを活かし、地域で育んできた公園の歴史を継承しながら、さらに魅力ある空間づくりを行ってまいります。



# トピックス | 東京都北区 飛鳥山公園×傘モビリティ試乗体験会

飛鳥山公園×傘モビリティ  
～ 試乗体験会 ～

大切な人と“笑顔”になれるモビリティ

専用スマホで  
操作ができるよ!

4/17(木)～20(日)  
10:00～16:00  
(9:30 受付開始) ※雨天中止  
※強風の場合は、運転を中止することがあります。

先着順  
ドリンク券付き

事前予約不要

1名乗車 1,500円  
2名乗車 2,000円

※未就学児無料(保護者同乗必要)

飛鳥山公園Park-PFI事業者の代表法人である大日本ダイヤコンサルタント株式会社は、「飛鳥山公園×傘モビリティ試乗体験会」を開催しました。

四季折々の景色が楽しめる「飛鳥山公園」と、移動だけでなく笑顔の量産を目指す「傘モビリティ(&brella)」による新たなモビリティを多くの方々に体験していただきました。

## ■傘モビリティ&brella (アンブレラ)

トヨタ自動車株式会社が開発した二人乗りの電動モビリティです。「幸せの量産、笑顔の量産」をミッションに掲げ、運転の楽しさ、プレミアム感、ふたりだけの空間を提供することで、大切な人と“笑顔”になれる乗り物です。



# トピックス | 北海道三笠市と地域活性化起業人派遣に係る協定を締結



左 : 大日本ダイヤコンサルタント株式会社 代表取締役社長 原田 政彦  
中央 : 地域活性化起業人 (大日本ダイヤコンサルタント株式会社社員)  
右 : 三笠市長 西城 賢策 様

大日本ダイヤコンサルタント株式会社と三笠市は、三笠市内に豊富に存在する石炭や木質バイオマスなどの未利用資源を有効に活用したハイブリッド石炭地下ガス化による水素製造やCO<sub>2</sub>処理の推進などにより、新産業創出による雇用の安定化や人口減少抑制、脱炭素社会の実現を図ることを目的として、総務省の「地域活性化起業人制度」を活用した人材派遣に向けた協定を締結しました。

本協定に基づき、大日本ダイヤコンサルタント株式会社から地質分野の専門的な知見を有する技術者を派遣し、ハイブリッド石炭地下ガス化事業の更なる推進を目指します。

## □ 主な従事内容

- ・ 水素製造・利活用及びCO<sub>2</sub>地下固定化等への技術支援
- ・ 石炭地下ガス化及びCO<sub>2</sub>地下固定化等に係る地質・地層の解析に向けた技術支援

# トピックス | 埼玉県レッドデータブック（絶滅危惧Ⅱ類）発見



大日本ダイヤコンサルタント株式会社インフラ技術研究所の社員が、さいたま市内の池で希少水草イヌタヌキモ（写真）を発見しました。

イヌタヌキモは、黄色の花を咲かせる食虫植物で、埼玉県レッドデータブックで絶滅危惧Ⅱ類（絶滅の危険が増大している種）に指定されております。

同社員は、当社グループのサステナビリティへの取り組みの一環として、埼玉県環境アドバイザーとして子どもたちへの環境学習に取り組んでおります。



左、中央：食虫植物イヌタヌキモ



右：荒川での体験型学習会の様子



「さいたまの池で“イヌタヌキモ”発見」の記事が、埼玉新聞に掲載されました。詳細につきましては、二次元コードよりご覧いただけます。

# トピックス | 決算ランキングで2年連続、2分野で第1位を獲得

建設コンサルタント会社決算ランキング2025（2024年1月期～12月期）

## <分野別売上高ランキング>



9年連続  
第1位

根幹となる確かな技術力

## 鋼構造及びコンクリート



2年連続  
第1位

根幹となる確かな技術力

## 地質

(参考)

- ・地質調査部門 第3位
- ・トンネル部門 第4位
- ・道路部門 第5位

## <売上高ランキング>



第6位

## 建設コンサルタント部門

(出典) 日経コンストラクション 建設コンサルタント決算ランキング  
(2017～2025) 分野別ランキング、日経B P

# トピックス | 経済産業省のDX認定制度で「認定事業者」に認定



## □ DX認定制度について

経済産業省が推進する「DX認定制度」は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、企業が自主的にDXを推進する取り組みを促進するための指針である「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応し、企業のDX推進状況が優良であると認められた場合に、国が「認定事業者」として認定する制度です。

大日本ダイヤコンサルタント株式会社は、2025年3月1日付で経済産業省が定めるDX認定制度に基づき、「認定事業者」として認定を受けました。

大日本ダイヤコンサルタント株式会社は、DXトップメッセージとして「革新と共創で社会課題を克服する」を掲げ、「品質と安全を追求するDX」、「国土を守るDX」、「ヒト中心で考えるDX」の3つを柱としたDX推進を行っております。

また、2024年7月よりDX戦略推進部を設置し、全社を挙げてデジタルトランスフォーメーション(DX)に取り組んでおります。

当社グループは、引き続き、DXを通じて社会課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

# 第3四半期決算 連結貸借対照表

## 決算概要

(単位：百万円)

区分	2024年6月期 期末	2025年6月期 第3四半期	前期比 増減	前期比	備考欄
流動資産	16,074	26,275	10,200	163.5%	主な内訳 ・受取手形及び売掛金：3,910百万円 引渡しが完了した受注業務のうち、未入金の金額 ・契約資産：18,269百万円 進捗度に基づく売上高に対する未入金の金額
固定資産	7,970	8,051	80	101.0%	
資産合計	24,045	34,326	10,281	142.8%	
流動負債	8,150	17,832	9,682	218.8%	主な内訳 ・契約負債：1,315百万円 受注業務の引渡し前に入金された金額 (契約資産と相殺表示した後の金額)
固定負債	2,408	1,947	△460	80.9%	
負債合計	10,558	19,780	9,222	187.3%	経営統合に伴う金融機関からの資金調達残高 1年内返済予定：228百万円 1年超：573百万円
純資産合計	13,486	14,545	1,059	107.9%	
負債純資産合計	24,045	34,326	10,281	142.8%	

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

## 財務指標

自己資本比率	56.0%	42.3%	△13.7%	75.6%
1株当たり純資産	1,663円52銭	1,780円93銭	117円42銭	107.1%

# 第3四半期決算 連結損益計算書

## 決算概要

(単位：百万円)

区分	2024年6月期 第3四半期	2025年6月期 第3四半期	前年同期比 増減	前年同期比	備考欄
売上高	24,176	27,742	3,565	114.7%	➤ 収益認識に関する会計基準の適用に伴い、進捗度に基づき売上高を計上
売上総利益	6,879	9,083	2,204	132.0%	建設コンサルタント事業 23,923百万円 地質調査事業 3,818百万円
販売費及び一般管理費	6,358	6,749	391	106.2%	➤ 給与水準の引き上げ等の積極的な人的投資を実施
営業利益	520	2,333	1,813	448.2%	➤ 事業会社の合併に伴う統合関連費用の増加
経常利益	543	2,315	1,771	425.9%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	535	1,530	995	285.9%	

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

## 財務指標

自己資本当期純利益率	4.5%	10.9%	6.4%	243.4%
総資産経常利益率	2.2%	7.9%	5.8%	365.5%

# 研究開発費・設備投資・減価償却費の状況（連結）

## ポイント

（研究開発費）

- ▶ 新たな成長ステージとサステナビリティ社会の実現に向けて、研究開発費の増加
- ▶ 防災・減災分野をはじめとする、事業会社の合併に伴うシナジー効果発現に向けた研究開発の実施

（設備投資）

- ▶ 事業会社の合併に伴うシステム関連の統合やテレワークを活用したオフィス環境の整備
- ▶ D Xを促進するための環境の整備

## 発生状況

（単位：百万円）

区分	2024年6月期 第3四半期実績	2025年6月期 第3四半期実績	前年同期比		計画	通期計画 進捗率
			増減	比率		
研究開発費	123	183	60	148.7%	300	61.2%
設備投資	225	232	6	102.9%	979	23.7%
減価償却費	297	311	14	104.7%	416	74.8%

注：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

## 主な実施事項

- ▶ 本社におけるフリーアドレス化の実施
- ▶ 合併に伴う基幹システムの統合及び拠点事務所のネットワーク統合の実施

# 2025年6月期 業績見通し

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益
通期計画	36,500	2,450	2,500	1,740

## 2025年6月期連結営業利益計画（詳細）

(単位)百万円	2024年 6月期 (実績)	2025年 6月期 (計画)	増減
売上高	34,131	36,500	2,368
原価・販管費	32,183	34,050	1,867
営業利益	1,948	2,450	502

### 【計画の前提】

- **売上拡大**  
経営資源の相互活用によるシナジー効果の創出  
脱炭素事業（風力・バイオマス・原子力発電関連業務）、  
自衛隊施設関連業務を見込んだ売上高の増加
- **売上原価・販売管理費の増加（人的投資）**  
売上高増加に伴う変動費増に加え、  
従業員に対する給与水準の引上げ、事業拡大に伴う人員  
増、福利厚生・教育訓練の充実、設備増強
- **事業拡大に向けた投資費用**  
インフラマネジメント手法の確立  
i-Construction BIM/CIM 生成AI技術等の研究開発  
研究開発成果の事業化 DX促進

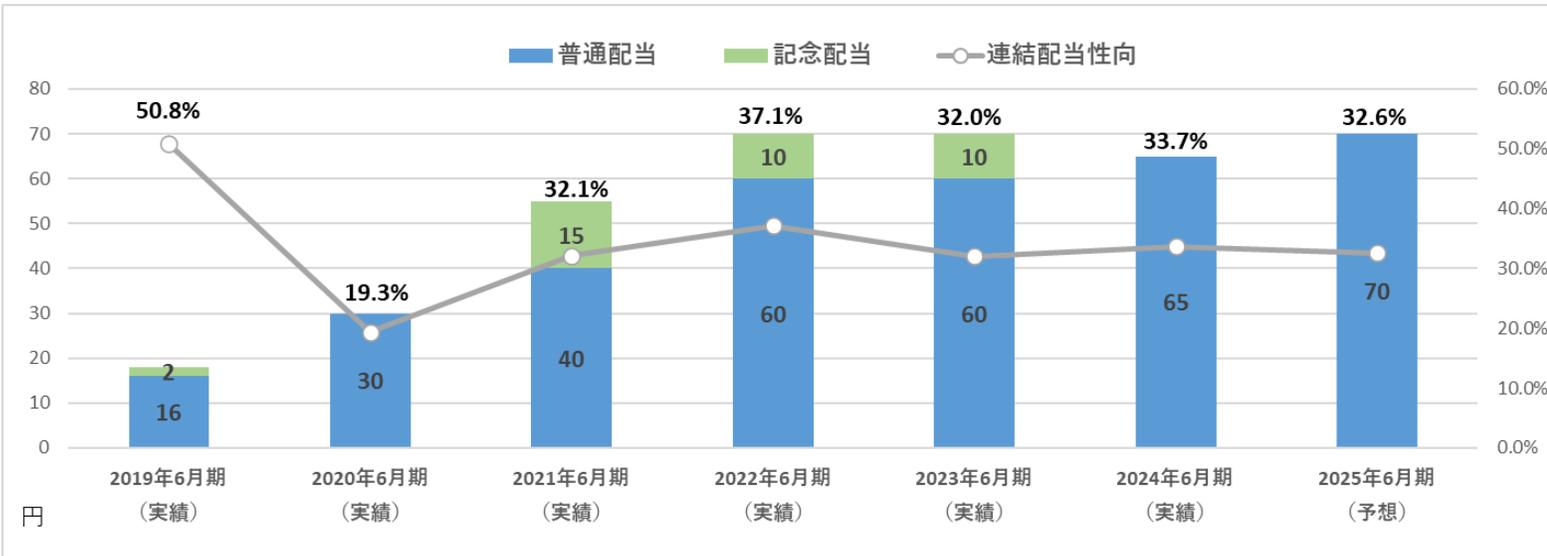
# 2025年6月期 配当予想

## 配当予想

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末
通期計画	—	—	—	<b>70円</b>

## 参 考

1株当たり配当金



当社は2021年7月14日付でテクニカル上場により東京証券取引所に新規上場したため、2021年6月期までの実績値は、参考として大日本コンサルタント株式会社の配当金実績を示しております。2025年6月期の連結配当性向は、2024年8月9日に公表いたしました通期業績予想に基づき算定しております。

## 配当方針

■ 長期にわたる安定的な経営基盤の確保と自己資本利益率の向上に努めるとともに、株主の皆様に対する安定的な配当の継続を基本とします。

■ 連結配当性向30%以上を当面のターゲットとして、株主の皆様への安定的な配当の継続に努めます。

■ 内部留保資金は、将来の事業展開を見据え、持続的成長に向けた戦略的投資、財務レバレッジの向上と財務健全性の確保、持続的・安定的な株主還元の項目にバランスを取りながら効果的に活用することで企業価値の向上を目指します。また、自己株式の取得は、機動的な資本政策の遂行を可能とすることなどを目的として、その必要性、財務状況、株価水準等を勘案して適宜実施します。

# 『統合報告書2024』を発行しました



DNホールディングス株式会社は、『統合報告書2024』を12月に発行しました。

企業理念「大地と空間、人と社会の可能性を引き出し、未来を拓く」のもと、サステナビリティ経営により、どのような方向を目指していくのか。SDGs への貢献だけでなく、社会課題を解決することによって自らの持続的な成長、企業価値の向上を実現するための基盤と戦略を、財務・非財務の両面から説明しております。

## 『統合報告書2024』の概要

- DNホールディングスについて：事業概要 | 建設コンサルタントとは | 震災への取り組み | あゆみ | 財務・非財務ハイライト
- 目指す未来（ビジョン）：トップメッセージ | 価値創造プロセス | 経営企画本部長メッセージ | 中期経営計画の振り返り
- 成長戦略：分野別事業紹介 | DX戦略 | 研究開発
- サステナビリティ経営：ESG | 取締役会議長メッセージ | 管理本部長メッセージ
- データセクション：財務データ | MD&A | 企業情報 | 新グループ会社紹介

# IRメールマガジン

投資家及び株主をはじめとするさまざまなステークホルダーの皆様に、当社をより一層ご理解・ご関心いただけるよう、最新のIR情報をタイムリーにお知らせします。

配信をご希望の方は、下記配信登録フォームより登録をお願いします。

URL：<https://www.dcne.co.jp/IR/mailmagazine>



メールアドレスをご登録いただいた皆様に対して、以下の情報をメール配信いたします。

- ・TDnet、EDINETを通じて公表した決算短信、有価証券報告書、適時開示等の情報
- ・コーポレートサイトに掲載したニュースリリース等の情報
- ・コーポレートサイトの一部新設、更新等の情報
- ・その他、皆様へお知らせすべき情報

# 会社概要

名称	DNホールディングス株式会社	
英文名	DN HOLDINGS CO., LTD.	
所在地	東京都千代田区神田練塀町300番地	
設立日	2021年7月14日	
資本金	20億円	
事業内容	建設コンサルタント事業及び地質調査事業等を営む子会社等の経営管理及びこれらに附帯又は関連する一切の事業	
取締役	代表取締役社長執行役員	新井 伸博
	代表取締役副社長執行役員	野口 泰彦
	取締役副社長執行役員	原田 政彦
	取締役（監査等委員（常勤））	吉村 実義
	取締役（監査等委員（非常勤））	林田 和久
	取締役（監査等委員（非常勤））	井上 毅

# DNホールディングスグループ会社の概要

商号	本店所在地	設立年月	資本金	出資比率	決算期	事業内容
大日本ダイヤコンサルタント株式会社	東京都千代田区	1963年1月	13億99百万円	100%	6月30日	建設コンサルタント 地質調査
Nippon Engineering-Vietnam Co., Ltd.	ベトナム国 ホーチミン市	1996年11月	300 (Thousands of U.S. dollars)	100%	6月30日	CAD設計業務
NEテクノ株式会社	埼玉県さいたま市	2009年10月	20百万円	100%	6月30日	建設コンサルタント
有限会社エーシーイー試錐工業	北海道札幌市	1990年6月	3百万円	100%	5月31日	各種調査ボーリング
株式会社ウエルアップ	奈良県奈良市	1997年4月	50百万円	100%	3月31日	発注者支援業務 施工管理業務 点検業務
合同会社ふじおやまパワーエナジー	静岡県駿東郡小山町	2018年8月	10百万円	80%	3月31日	発電所の管理運営
株式会社清流パワーエナジー	岐阜県岐阜市	2015年11月	60百万円	50%	3月31日	エネルギーサービス
北の森グリーンエナジー株式会社	北海道 上川郡下川町	2024年5月	80.5百万円	33.2%	5月31日	発電所の管理運営



DNホールディングス



大日本ダイヤコンサルタント株式会社  
Dia Nippon Engineering Consultants Co., Ltd.



NIPPON ENGINEERING VIETNAM CO., LTD



NEテクノ株式会社  
NIPPON ENGINEERING TECHNO CO., LTD.

有限会社エーシーイー試錐工業



ふじおやまパワーエナジー  
Fujiyama Power Energy



SEIRYU  
POWER ENERGY  
清流パワーエナジー



# 株式状況（2024年12月31日現在）

## 株式状況

発行可能株式総数	39,000,000株
発行済株式総数	8,420,000株

## 大株主（上位10名）

株主名	持株数（千株）	比率（%）
D Nホールディングス社員持株会	823	10.08
光通信株式会社	580	7.11
D Nホールディングス社友持株会	437	5.36
株式会社北陸銀行	325	3.99
株式会社U H Partners 2	294	3.61
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	274	3.36
古河機械金属株式会社	190	2.33
株式会社三菱UFJ銀行	189	2.32
川田テクノシステム株式会社	172	2.11
富士前鋼業株式会社	165	2.02

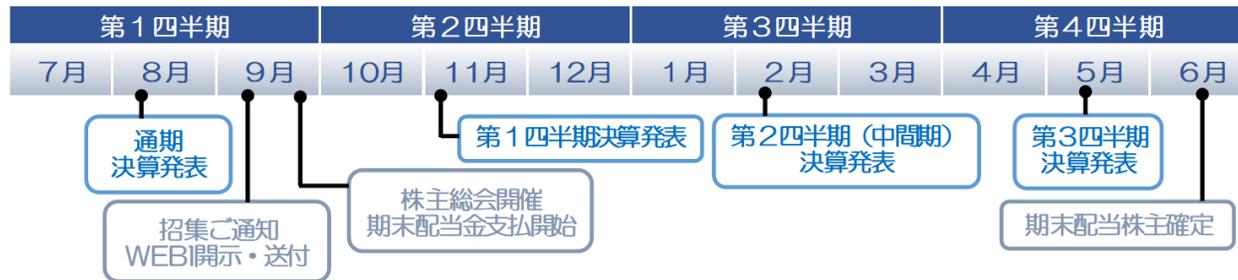
- 注1 比率は、発行済株式（自己株式を除く。）の総数に対する持株数の割合を示しております。
- 注2 大株主の表には、当社が所有する自己株式258千株は除外しております。
- 注3 日本マスタートラスト信託銀行株式会社の持株数のうち、信託業務に係る株式数は274千株です。なお、その内訳は、信託口137千株、退職給付信託口137千株です。

# 株主メモ

## お問い合わせ窓口

DNホールディングス株式会社 経営企画本部  
電話番号：03-6675-7002（代表）  
e-mail：info@dcne.co.jp

## IR年間スケジュール



## ホームページのご案内

企業情報、事業概要、IR情報などを公開しております。

<https://www.dcne.co.jp/>



## 注意事項

- 本資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
- 将来における当社グループの業績が、現在の当社グループの将来予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください。
- 業界等における記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させて頂くものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。



DNホールディングス株式会社

人と自然が微笑む社会へ

